

科目名	薬局方概論			ナンバリング	MED131	授業形態	講義
対象学年	2 年	開講時期	前期	科目分類	必修	単位数	1 単位
代表教員	村田亮	担当教員	村田亮〇、山崎勝弘				

授業の概要	日本薬局方の目的と構成、一般試験法、製剤学に関連する項目、製剤試験法などについて、まとめて習得することを目的とする。						
到達目標	日本薬局方の目的と構成、一般試験法、製剤学に関連する項目、製剤試験法などについて説明できる。						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な 予備知識など)	厚生労働省ホームページの第17改正日本薬局方で予習、復習を行う。また第17改正日本薬局方解説書を図書館で閲覧し、内容の確認をする。						
ディプロマポリシーとの 関連	【薬学部薬学科のディプロマポリシー】						
		1. 薬剤師の社会的義務を認識し、医療の担い手としてふさわしいヒューマニズムと倫理観を具現できる。					
	○	2. 医療分野における問題点を発見して解決するために、研究マインドと知識を統合・活用する力を有する。					
		3. 患者本位の医療を実施するために、チーム医療における円滑なコミュニケーションをとることができる。					
	○	4. 地域の医療および保健に貢献するために、薬剤師としての実践的能力を有する。					
	○	5. 薬剤師として科学と医療の進展に対応するために、生涯にわたって持続可能な主体的学習ができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
日本薬局方の概要を説明できる。	日本薬局方の概要を詳細に説明できる。

成績評価観点 評価方法	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合
定期試験(中間・期末試験)	○	○					100%
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
出席			○	○			加点はしないが、減点 となることがある。

課題、評価のフィードバック	1 小テスト、期末試験解答用紙は、学生から要請があったらいつでも開示できるよう準備しておく。 2 最終成績評価が60点未満の学生には学習指導を行い、一定期間をおいて再試験を受けさせる。
---------------	---

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	日本薬局方の目的と構成（山崎 勝弘）	日本薬局方の意義と内容について概説できる。	SBO:B(2)–②–8
	第2回	通則、生薬総則（山崎 勝弘）	日本薬局方の通則と生薬総則について概説できる。	SBO:C5–(1)–④–2
	第3回	一般試験法①化学的試験法（山崎 勝弘）	日本薬局方収載の重量分析法の原理および操作法を説明できる。 日本薬局方収載の容量分析法について列挙する。	SBO:C2–(3)–②
	第4回	一般試験法②物理学的試験法（1）（山崎 勝弘）	日本薬局方収載の物理学的試験法の特徴を説明できる。	SBO:C2–(4)–①②③④
	第5回	一般試験法③物理学的試験法（2）（山崎 勝弘）	日本薬局方収載の物理学的試験法の特徴を説明できる。	SBO:C2–(5)–①②
	第6回	一般試験法④化学的試験法（山崎 勝弘）	日本薬局方収載の生物学的定量法の特徴を説明できる。日本薬局方一般試験法の重金属試験法を説明できる。日本薬局方一般試験法の定性反応及び系統的な陽イオンの分離確認法を説明できる。	SBO:C2–(3)–① C3–(5)–① SBO:ア–B–①–1
	第7回	一般試験法⑤生物学的試験法（山崎 勝弘）	日本薬局方収載の生物学的定量法の特徴を説明できる。	SBO:E1–(1)–③
	第8回	中間試験	第1回から7回までの範囲で中間試験を実施する。	
	第9回	薬剤学と日本薬局方（村田 亮）	薬剤学と日本薬局方の関係について解説する。	SBO:B(2)–②–8
	第10回	製剤通則（村田 亮）	日本薬局方の製剤通則について解説する。	SBO:E5–(2)–①–1,2,3,4,5,6
	第11回	製剤総則（村田 亮）	日本薬局方の製剤総則について解説する。	SBO:E5–(2)–①–1,2,3,4,5,6
	第12回	日本薬局方製剤（村田 亮）	日本薬局方製剤について解説する。	SBO:E5–(2)–①–1,2,3,4,5,6
	第13回	製剤試験法①（村田 亮）	日本薬局方の製剤試験法について解説する。	SBO:E5–(2)–②–4 SBO:E5–(2)–③–1
	第14回	製剤試験法②（村田 亮）	日本薬局方の製剤試験法について解説する。	SBO:E5–(2)–②–4 SBO:E5–(2)–③–1
	第15回	製剤試験法③（村田 亮）	日本薬局方の製剤試験法について解説する。	SBO:E5–(2)–②–4 SBO:E5–(2)–③–1
	試験	期末試験を実施する。中間試験との結果が60%未満の者は、再度復習して再試験に備える。		
授業の進め方		基本的に講義と質疑応答とする。		
授業外学習の指示		配布資料を中心に講義内容を復習する。 (授業外学習時間： 毎週 60 分)		

教科書	HANDY INTELLIGENCE 日本薬局方 【17局準拠】平野裕之、市川秀喜 著（京都廣川書店）、¥5,800, ISBN 978-4-906992-81-2
参考書	第17改正日本薬局方
参考URLなど	
その他	薬剤師に求められる10の資質のうち、以下に示す2項目の資質の醸成に寄与する。①基礎的な科学力、⑥薬物療法における実践的能力 アドバンスト5%、大学独自10%